

# 楽しげ浜名湖活用案をプレゼン



「浜名湖ミナトリング」の中で開くイベント企画案などを提案、説明する関係者ら＝浜松市中区で

## 7月のミナトリング参加者ら

遠州地域の水辺の活用法を考える「ミズベリング遠江バレンタイン会議」（浜松河川国道事務所主催）が十五日、浜松市内で開かれた。浜名港をメイン会場に今年初めて開かれる「浜名湖ミナトリング2017」（七月二十九、三十日）の中で行うイベント企画案の提案や説明などがあった。

企画案は、水辺の有効活用に向けて地域の小中学生や外国人らが意見交換するトークライブ、幅広い年齢層の人が参加できる自転車タイムトライアルレースなど。ウナギの解体ショー、海草のアマモの群生地を観察会などの案も示された。

ミズベリングは、河川や

湖などの水辺を市民の新たな憩いの場にしようと国土交通省が推進している。県内でも市民や企業、自治体が三位一体で機運を盛り上げようと、浜松河川国道事務所が昨秋からワークショップ（体験型講座）などを開いてアイデアを募っている。

ミナトリングは浜名港を利用して住民の交流の輪を広げることが目指し、県浜松土木事務所がミズベリングの活動に合わせて企画した。地元のNPO法人「シーネット」が開催している恒例の釣り大会や海産物を関連行事の一環として行うことも決まっている。

（瀬戸勝之）

平成29年2月16日(木曜日)						
朝刊・夕刊		全国版・地方版		9 面		
朝日	毎日	読売	中日	日経	静岡	産経
					建通	

(注)